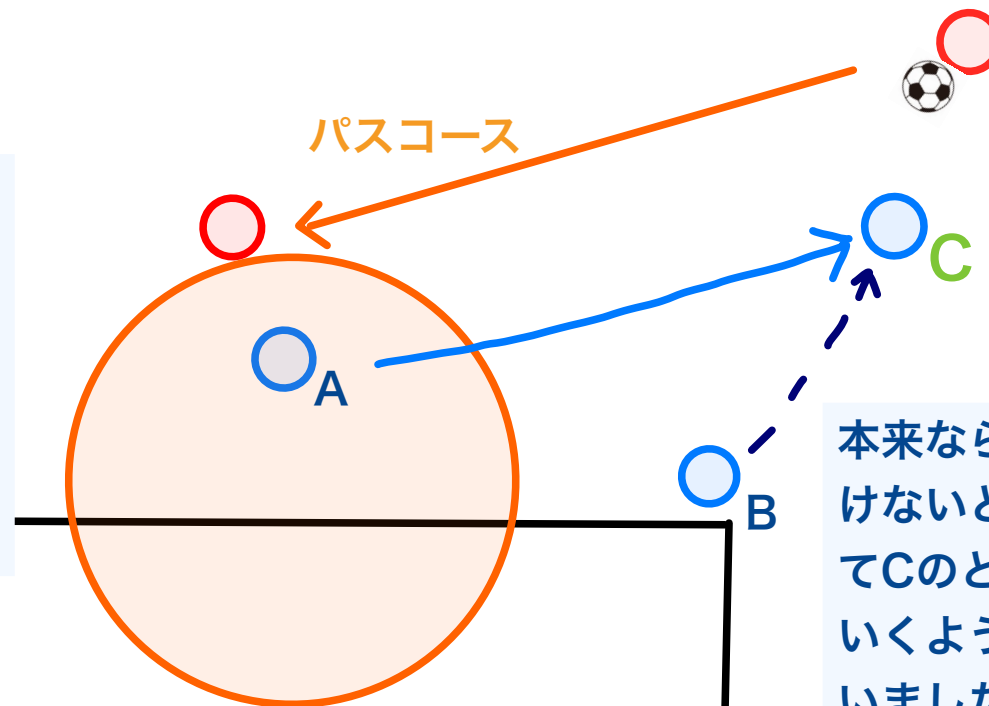


Aの選手が動くことでAがいたことによってピンチを防いでいた部分がフリーになってしまいパスコースができます。それが大きなピンチにつながります。



本来ならBの選手が行かないといけなところをAの選手が頑張っ
てCのところまでディフェンスに
いくようなシーンが多く見れて
いました。普段ならわかること
が試合という緊張の中で見えな
くなることもあります。

この失敗を試合で経験したことによって
子ども達の中で変えないといけないという思いが
芽生え、話し合い、改善に繋がりました。
失敗も成功も次へのステップにつなげてほしいで
すね。